

2022年度 第8回 公立大学法人埼玉県立大学教育研究審議会 議事録

1 承認日

2023年2月6日（月）

2 開催方法

WEB会議

3 参加者

星議長、阿部委員、伊藤委員、鈴木（幸）委員、金村委員、朝日委員、林委員、濱口委員、田中委員、鈴木（康）委員、山崎委員、川俣委員、高橋委員、柳澤委員
オブザーバー参加：延原情報センター所長、田口地域産学連携センター所長

4 事務局

福田副局長、森調整幹兼総務担当部長、片岡財務担当部長、山崎施設管理担当部長、関口教務・入試担当部長、江尻学生・就職支援担当部長、関根研究・地域産学連携担当部長、山口企画・情報担当部長

5 議事概要

【議事録確認】

議長から前回の議事録が提示され、内容について確認された。

【審議事項】

(1) 令和5事業年度 業務運営に関する計画（案）について

資料に基づき、福田副局長から説明がなされ、案のとおり承認された。

【報告事項】

(1) 研究開発センターシンポジウム 2022 について

資料に基づき、濱口研究開発センター長から報告された。

○ 学生に対しても周知を行うか。

⇒ 無料なので、学内外に広く周知を行ってほしい。

(2) 2022年度埼玉県立大学学生調査（卒業生・修了生）について

資料に基づき、山口企画・情報担当部長から報告された。

- 本資料の作り方について、例えば棒グラフは多い順に並べるのが基本であり、また複数回答であろう設問にその表記がないなど、ふさわしい形式に整えた方が良い。
⇒ ご指摘を踏まえ、検討の上、必要な修正を行う。

- 卒業年次によって回答に違いがあると思うが、分かっていることはあるか。
⇒ 理事会でも同様のご指摘があり、現在分析中である。

- 大学院進学を希望しない理由として、「大学院のことを良く知らない」「学習を続けられるか不安」などの意見が多く挙がっており、これらを解決できるような広報活動をしていく必要がある。また、別の在学生アンケートの結果では「大学院を知らなかった」という回答もあり、学外だけでなく在学生にも適切に広報していくことが必要である。
また「経済的な理由」を挙げている卒業生も一定数いる。国の方針として、大学院進学に係る経済的支援の拡充が進められることとなっているが、本学も独自の支援策を設けるべきだと考えている。
⇒ ぜひそのような取組みの根拠として、本結果を利用していただきたい。